

みずほCustomer Desk Report 2018/09/10号(As of 2018/09/07)

国際為替部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	110.49
				GBP/USD	AUD/USD
TKY 9:00AM	110.49	1.1620	128.40	1.2926	0.7191
SYD-NY High	111.25	1.1649	129.10	1.3029	0.7202
SYD-NY Low	110.38	1.1551	128.03	1.2910	0.7099
NY 5:00 PM	111.00	1.1554	128.26	1.2915	0.7106
NY DOW	25,916.54	▲ 79.33	日本2年債	-0.1100	1.00bp
NASDAQ	7,902.54	▲ 20.18	日本10年債	0.1100	1.00bp
S&P	2,871.68	▲ 6.37	米国2年債	2.7046	6.55bp
日経平均	22,307.06	▲ 180.88	米国5年債	2.8186	7.28bp
TOPIX	1,684.31	▲ 8.10	米国10年債	2.9379	6.02bp
シカゴ日経先物	22,350.00	▲ 30.00	独10年債	0.3870	3.25bp
ロンドンFT	7,277.70	▲ 41.26	英10年債	1.4575	4.25bp
DAX	11,959.63	4.38	豪10年債	2.5455	▲ 1.40bp
ハンセン指数	26,973.47	▲ 1.35	USDJPY 1M Vol	6.65	▲ 0.10%
上海総合	2,702.30	10.71	USDJPY 3M Vol	7.48	▲ 0.02%
NY金	1,200.40	▲ 3.90	USDJPY 6M Vol	7.81	▲ 0.05%
WTI	67.75	▲ 0.02	USDJPY 1M 25RR	-1.10	Yen Call Over
ORB指数	190.36	0.57	EURJPY 3M Vol	9.28	0.10%
ドルインデックス	95.37	0.34	EURJPY 6M Vol	9.51	0.11%

【昨日の指標等】

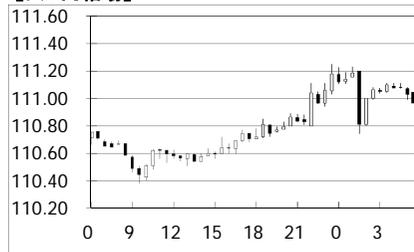
Date	Time	Event	結果	予想
9月7日	18:00	欧 GDP(前期比/前年比)	2Q 0.4%/2.1%	0.4%/2.2%
	21:30	米 非農業部門雇用者数変化	8月 201k	191k
	21:30	米 失業率	8月 3.9%	3.8%
	21:30	米 平均時給(前月比/前年比)	8月 0.4%/2.9%	0.2%/2.7%

【本日の予定】

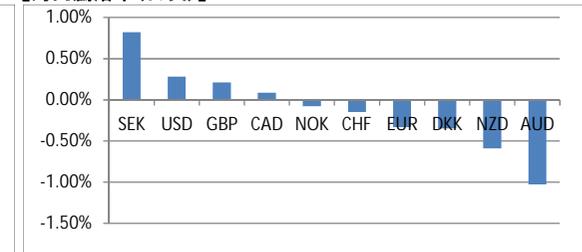
Date	Time	Event	予想	前回
9月10日	08:50	日 GDP(前期比/前期比年率)	2Q 0.7%/2.6%	0.5%/1.9%
	08:50	日 経常収支	7月 ¥1,900.4B	¥1,175.6B
	10:30	中 CPI/PPPI(前年比)	8月 2.1%/4.0%	2.1%/4.6%
	17:30	英 鉱工業生産(前月比/前年比)	7月 0.2%/1.1%	0.4%/1.1%
	17:30	英 製造業生産(前月比/前年比)	7月 0.2%/1.4%	0.4%/1.5%
	17:30	英 貿易収支	7月 -£2,100B	-£1,861B

東京	東京時間のドル円は110.49レベルでオープン。前日海外時間にトランプ大統領が日本との貿易関係について不満を語ったことを材料にアジア時間から円高地合いとなるなか、序盤に110.38まで下落。しかし、米8月雇用統計を控えた週末ということもあって下値トライは継続せず、円買い一巡後は110.60付近まで反発した。その後は方向感なく推移し、110.64レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、110.64レベルでオープン。米8月雇用統計を控え、様子見ムードの中、ローゼンレン・ホストン地区連銀総裁が利上げ継続の必要性を述べたことで110.89まで上昇し、110.85レベルでNYに渡った。ユーロドルは1.1638レベルでオープン。ケルECB専務理事の「ユーロ圏にはリスクが山積している」との発言から、出口観測が遠のくと1.1600に低下。1.1610レベルでNYに渡った。ポンドドルは1.2942レベルでオープン。英国法に準拠するドイツ国内法人(8千から1万社)を独政府が支援するとのヘッドラインや、EUのバルエ首席交渉官が国境に関するバックストップ(安全装置)を巡り、通関等を「簡便化の用意がある」と発言。さらに「ノーディール・シナリオは我々のシナリオではない」「英政府策定のEU離脱白書の一部は有用」等から、1.3029まで買われる。一服後は米8月雇用統計を前に小値戻り、1.2987レベルでNYに渡った。(ロンドン・トルフリ 00531 444 179 山本)
ニューヨーク	昨日のNY時間に伝わったトランプ大統領の対日貿易に対する不満を受け、海外市場で円買いが強まり、110.38まで下落したドル円は、その後は米雇用統計を控えじりじりと値を戻し、110.85レベルでNYオープン。米8月雇用統計は、賃金が予想以上に上昇したことから、ドル円は上昇。その後、反落する局面もあったものの、ローゼンレン・ホストン連銀総裁の「緩和的である必要がない」等の効派な発言やケラン・タラス連銀総裁の「労働市場の逼迫が全米各地で見られる」などの発言もあり、111.25まで上昇する。しかしトランプ大統領が、「2000億ドルに追加で、中国に2670億ドルの関税をかける準備ができている」と話したことが伝わったことから、円買いが強まり、110.74まで下落。終盤に掛けては、株式市場が下げ幅を縮小する中、ドル円も下げ渋り111.00レベルでクロスした。一方、ユーロドルは1.1610レベルでNYオープン。朝方は、米8月雇用統計結果を受けたドル買いに1.1562まで下落する。その後やや買い戻される局面もあったものの、前述のトランプ大統領の発言を受け、ユーロ円が下落する展開に連れ安となり、またリスク回避からドル買いが優勢となったことから、1.1551まで下落し、1.1554レベルでクロスした。(NY井上)

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	110.50-111.50	1.1500-1.1600	127.50-129.00

【マーケットインプレッション】

先週金曜日の海外市場のドル円は上昇。米国時間に発表された米雇用統計が良好な数字を示し、米金利上昇とともに、ドル円も111.25まで上昇する展開となった。ただ、その後のフォロースルーは続かず、小幅な上昇に留まった。引き続き、市場を動かす材料に乏しく、方向感にかけられる状況となり、ドル円相場は狭いレンジでの推移となるだろう。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 牧・森谷